

# 資格検定 NEWS

## コミュニケーション 以前の問題

社会人として、必須条件に挙げられる「コミュニケーション能力」。互いを気遣いながら成長するにはなにが必要でしょうか。

### ■ 内なる声に耳を傾ける

相手の立場や、考えを全く聞くことなく、自分の思い込みをまくしたてていませんか。朝日新聞(2018年8月10日)「折々のことば」で鷺田清一さんが次の言葉を紹介しています。

『現代人が失いかけているのは「話しあい」などではなくて、むしろ「黙りあい」だ。 寺山修司』

「黙りとおした」ことのない人に「語りつくせる」はずがないと、歌人・演劇家は言う。人は話し相手を見つけることが幸福への糸口だと勘違いしていると。言葉を呑(の)み込んだ相手の思いにあれこれと想像を巡らすより先にもう「返信」している。

### ■ 言葉を吟味する

もう一つ、朝日新聞の記事(2018年7月10日)である「社説余滴」の一部を紹介します。

『フィジーのタラノアでは相手を非難しないのが習わしだそうです。建設的な話し合いをする知恵でしょう。タラノア JAPAN 事務局の大塚隆志さんは、そう話す。

誰かを責めるのはやめて、もっと前向きな議論をしましょう。

翻って、私たちの日常生活はどうでしょうか。家庭や職場でトラブルが起きたとき、「あなたのせいだ」「あいつが悪い」となっていないでしょうか。それではなかなか解決策が見つからないし、みんなが後味の悪い思いもします。

最近では、部下に責任を押しついたり、自分を批判する相手に色をなして反論したり。大の大人が見苦しい。タラノア精神で、世の中をよくしていこうよ。』

と言う内容です。

